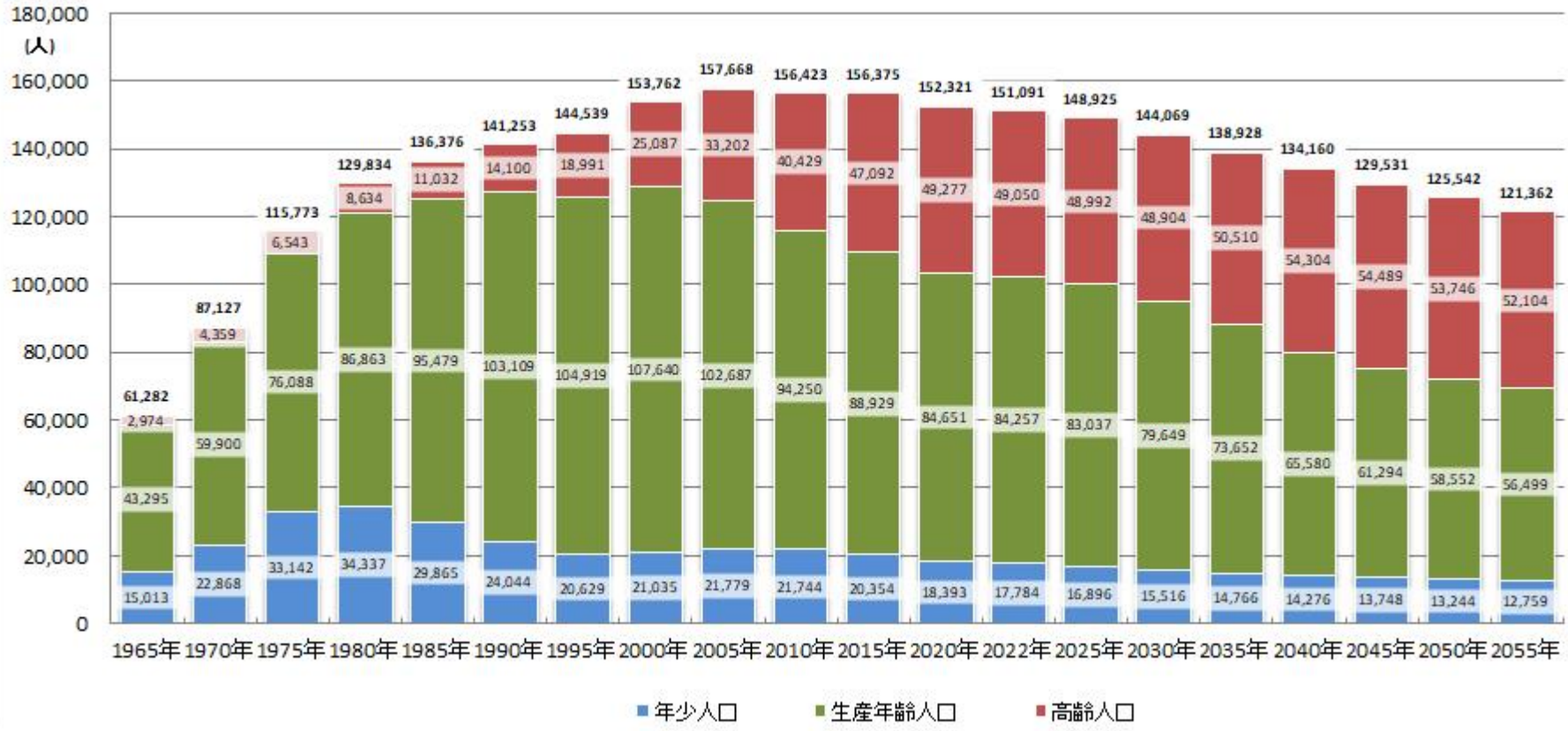
資料5

川西市の将来人口推計

人口の動向

○市制施行時の昭和29年に約3万3千人であった本市の人口は、その後、高度経済成長による大規模な住宅開発に伴い昭和48年に10万人を超え、その後、人口は横ばい状態となるなか、平成21年度に158,026人（推計人口）のピークを迎えましたが、近年は緩やかな人口減少傾向へ転じてします。

○しかし、今後人口が減少することが予想され、計画最終年の2055年（令和37年）の段階での人口は、1980年（昭和55年）より減少する予測であります。特に高齢者人口については、2055年（令和37年）に高齢化率が43%になることが見込まれており、公共施設等を取り巻く環境は大きく変化することが予想されます。



※昭和40年（1965年）から令和2年（2020年）までの数値は、国勢調査による数値、令和4年（2022年）から令和37年（2055年）までの数値は、国立社会保障・人口問題研究所『日本の地域別将来推計人口』（2018年推計）に準拠しています。